

第14回ICNJ 北海道支部総会・研修会を開催しました



議題

1. 会則について
2. 2023年度 事業報告
3. 2023年度 会計収支
4. 2024年度 事業案
5. 2024年度 予算案
6. 質疑応答
7. ICNJ定時社員総会
8. 地域ブロック活動報告

2024年10月12日 札幌国際ビル 8階 国際ホールで第14回ICNJ北海道支部総会・研修会が開催されました。北海道支部は会員数158名です。今回の総会は現地39名、web7名の46名の参加と41名の委任状提出があり、総会は成立となりました。

議案の検討を行い、第1号議案から第5号議案まで全て承認されました。各地域ブロックからの活動報告では、ブロック研修会の開催状況などが報告されました。



『サーベイランス、みんなどうしてる？～悩みや疑問を解決してレベルアップ！～』をテーマに「SSI」「BSI」「UTI」「手指衛生」について7グループにわかれ、情報交換会を行いました。

導入方法やフィードバックなど、各施設で悩んでいることをお互い知ることができました。

最後に各グループからの発表もあり、内容を共有し、有意義な情報交換会になりました。

一般講演

函館五稜郭病院  
山根 のぞみ 先生

「法人内施設の相互連携  
と感染対策の標準化を  
目指して～法人内感染対策  
チームの結成と活動～」

札幌禎心会病院  
前田 孝則 先生

「特定行為研修を修了した  
感染管理認定看護師  
(CNIC) が抗菌薬適正使  
用に介入する効果」

教育講演

国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 第四室 主任研究官  
黒須一見先生を講師にお招きし、『様々な活動の場でICNに求められる力と役割』についてご講演頂きました。

新型コロナウイルス感染症の流行や地震、豪雨などの自然災害などで私たちの活動の場も変わってきました。これから10年をICNとしてどう活動していくか考えるきっかけになりました。質疑応答では、ざっくばらんにお話をさせて頂き、とても充実した講演になりました。大変お忙しい中、講師をして頂いた黒須先生ありがとうございました。

編集後記

2024年度の総会・研修会を無事に終える事ができました。会員の皆様のご協力のおかげであると、ICNJ北海道支部役員一同心より感謝申し上げます。

